

2024年3月期進捗結果

種類	属性	マテリアリティ	アクション	2024年3月期進捗結果
事業活動	S	①患者QOLの向上	患者QOLの向上に資する製品・サービスの開発・商品調達力の強化 ①開発・調達力の強化 ②セミナー・教育研修プログラム	・ロコモティブシンドローム（運動器症候群）のQOL向上に貢献する製品の導入 人工関節分野2件 ・整形外科医師向けのエディケーションプログラム6件実施
事業基盤	E	②環境負荷の低減	気候変動イニシアティブへの対応（GHG排出量の低減と開示） ①GHG排出量の算定と開示 ②環境負荷低減活動 ③気候変動イニシアティブへの対応	・GHG排出量削減（Scope1+Scope2） 実績：1,743t CO ₂ （基準年2020年3月期比▲11.5%、前年比▲18.3%） ・GHG排出量削減（Scope3） 実績：22,240t CO ₂ （前年比▲20.7） ・再生可能エネルギー導入28%（連結） ・国内廃棄物 実績：54.9（t）（2023年3月期 70.7（t）、前期比▲19.9%） ・CDP2023調査結果 「B-」マネジメントレベル獲得
	S	③人権尊重への取組み	国際的な規範に基づく人権への対応 ①人権に関する教育・研修 ②人権デューデリジェンスの実施	・人権教育の実施 管理職向けハラスメント研修の実施 ・人権デューデリジェンスの実施 人権デューデリジェンス・プロセス構築 社内向け人権デューデリジェンスアンケートの作成
		④多様な人材の活躍推進 (CMS：キャリアマネジメントシステム)	ダイバーシティ&インクルージョン ①各種制度の開示・人材開発データ ②属性を問わず全従業員が活躍できる環境づくり	・管理職に占める女性労働者の割合：10.7% ・男女別の育児休業取得率：男性 28.6%、女性 100% ・社内環境整備方針に基づいて、人的資本委員会にて、以下の取り組みを開始。 2024年3月期：健康経営（人的資本委員会3回実施） 働き方に関する制度の活用率：92.1% （注）全社員（営業職除く）に占める制度（時間単位休暇、フレックスタイム勤務、在宅勤務、コンバインドワーク） ・管理職に占める中途採用率の割合：66.7% ・外国籍労働者数の割合：1.3% ・Myボイスの自由コメントの件数：214件 ・Myキャリア更新率：100%
	G	⑤医療ニーズへの高品質対応	安心で安全な医療機器の安定供給 ①品質マネジメントの取組み	・ISO13485維持審査指摘事項3件（マイナー指摘事項）
			②気候変動物流遅延リスク対策	・気候変動物流遅延リスク対策 BCP対策、及び気候変動による物流遅延対策として、新たな物流拠点の大阪サテライトを新設 気候変動災害等による物流遅延リスクの軽減に繋がっている。
		⑥コーポレート・ガバナンスの推進	①コーポレート・ガバナンス・コード遵守 ②内部監査（J-SOX）	・「後継者計画の文書化」においては[Explain]【補充原則4-1-3】 内部監査（J-SOX） 内部統制報告書
①リスクリストの管理とアセスメントの実施			・リスクリストとの管理とアセスメントの実施 リスク管理委員会2回実施 リスクリストのアップデート リスクに対する対応策の実施	
①コンプライアンス違反防止への取組み	・コンプライアンス違反防止への取組み コンプライアンス委員会3回実施 新入社員向けコンプライアンス研修実施 役員向け研修実施（令和5年度 経営トップセミナー/3月） 規約インストラクター研修2回実施 -（第25回 公正競争規約説明会/10月） -（第14回 企業倫理周知講習会/2月） 公取協通知（FAQ）等の随時共有			